

9 生き方を求めて

対象学年：第3学年

1. 題材：生き方

内容 (3) 学業と進路

- ア 学ぶことと働くことの意義の理解
- エ 望ましい勤労観・職業観の形成

2. 題材について

(1) 生徒の実態

進路学習として3年生までに「職場体験」や「職業講話」に取り組んできた。「職場体験学習」では、実際に職場に出て活動するなかで、働くことの楽しさや大変さを学ぶことができた。また「職業講話」では、現在第一線で活躍している社会人の方々を講師として招き、これからの社会人に求められる資質などを聞くことができた。

しかしながら、3年生の後期になると生徒にとっては「進路学習」が高校進学等の「進路学習」となりがちになり、実際の「進路学習」として大切な「長期的な展望を持ち、自分の将来や生き方について考えを巡らすこと」という観点で考えることが難しい現状が見られる。

(2) 題材設定の理由

(1) の状況を鑑み、自分の「職業観」を考えることから始め、話し合い学習など他者との意見交換をすることで、自分の将来について長期的な展望で考えられるように支援していきたい。そして今回の取組のまとめとして、改めて自身の目標や生きがいについて考えることや、今の自分にできる社会貢献活動に気付くことをとおして、よりよい生き方を選択してほしいという思いで、この題材を設定した。

3. 指導のねらい

「人はなぜ働くのか」ということや「職業選択の優先順」を考えることをきっかけとして、自分の「職業観」について改めて考えさせる。そして「職業の三要素」の中の「個人性」と「社会性」にポイントを当てることで、今の自分に何が大切なのかを考え、よりよい生き方を求める姿勢を持たせる。

4. 学級活動(3)の評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団や社会の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
人間としての生き方や学ぶこと、働くことなどに興味をもち、自己のよさを伸ばしながら、自主的、自律的に日常生活や学習に取り組もうとしている。	自己の将来に希望を抱き、その実現に向け、現在の生活や学習を振り返り、これからの自己の生き方などについて考え、判断している。	学ぶことと働くことの意義や、自己の能力や適性、進路選択に必要な情報収集や将来設計の仕方などについて理解している。

5. 指導の過程

(1) 事前の指導と生徒の活動

○事前指導「職場体験学習・職業講話」

職業体験や職業講話をとおして、働くことの意義や、講師の方々が具体的にどのような職業選択をしてきたのかを直接聞くことで、自分の進路学習に生かす。

また、その仕事のやりがいやおもしろさを知ることとともに、社会人にとって必要な資質を学び、今後の生活の中で自分自身がどのようにしてその資質を養うかを考える。

(2) 本時の指導と生徒の活動

①本時の活動テーマ 「望ましい職業観の形成をとおして、自分の生き方を考える」

②本時のねらい

「なぜ人は働くのか」という問いをきっかけにして、自分の「職業観」について考える。

話し合い学習をとおして他者の考えを参考にし、自分の「職業観」を再考する。

「職業の三要素」を軸として、今後の自分の生き方を考える。

③本時の展開

	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
活動の開始 15分	<p>1 本時の活動の流れについての説明を聞き、テーマを知る。</p> <p>2 【ワークシート1】 「人はなぜ働くのか？」 を記入する。</p> <p>3 班の中で、意見交換をして気付いたことを 【ワークシート1】 「話し合ってみよう」 に記入する。</p>	<p>〈本時の活動の流れ〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「職場体験」や「職業講話」の振り返り。 2. ワークシート記入 3. 話し合い活動 4. ワークシート記入 5. 「職業の三要素」を知る 6. ワークシート記入 7. まとめ <p>・これまでの活動を振り返り、自分が思いついたものから順番に「働く理由」を3つあげさせる。</p> <p>・個人で考える時間をしっかりと確保し、その後、班の隊形を作り、話し合い活動へと移行する。</p>	<p>【関心・意欲・態度】</p> <p>・友達の意見や考えを聞き、メモをとったりするなど、授業に積極的に参加できる。</p> <p>また、意見交換を通して他者理解をしようとする。</p> <p>【観察】</p> <p>【ワークシート】</p>

<p>活動の展開</p> <p>20分</p>	<p>4 【ワークシート1】 「働くなってどんなこと」を読み、実際に職業選択するときの優先順位を3つ記入する。</p> <p>5 班の中で、意見交換をする。</p> <p>6 「職業の三要素」とは何かを理解し、先ほどの職業選択の優先順位では、自分がどの要素を重要視していたか、振り返り、見直しを図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えをしっかりとまとめるためにも、周り友達と相談しないように声をかける。 ・職業選択の優先する内容の違いや、その理由を意見交換することで、一人ひとりの「職業観」の違いに気が付けるようにする。 ・ 【ワークシート2】配布 ・ 三要素のバランスについて気付かせ、改めて自分自身の「職業観」について見直し、自己理解へとつなげるようにする。 ・ 意見交換はせずに、自分自身の考えを振り返るようにする。 	<p>【思考・判断・実践】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「理由」を書くことで、自分の考えを言葉で表現している。 <p>【思考・判断・実践】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 他者の意見を聞くことで、自分の考えとの相違に気づき、自分の考えに反映させる。 <p>【思考・判断・実践】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習した内容を生かし、自分の考えを再度考察し直すことの大切さに気付いている。 <p>【ワークシート】</p>
<p>活動のまとめ</p> <p>15分</p>	<p>7 【ワークシート2】 「よりよく生きるために」を読み、「あなたの目標やいきがい」と「あなたができる貢献活動」を記入する。</p> <p>8 【ワークシート2】 班の中でお互いに意見交換をし、「振り返ってみよう」を記入する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「職業の三要素」の中にある「個人性」と「社会性」に関して、今自分にできることを具体的に考えてみる。よりよく生きていくために何が大切かを考えさせる。 ・ 自分の考え方だけでなく、友達の発表を聞くことで、今後の人生をよりよく生きるために、どんな考え方があるのかをまとめさせる。 また、発表の中で「本人が気付いていない貢献活動」をお互いに伝え合えるように意見交換させる。 	<p>【関心・意欲・態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 友達の発表を聞き、さまざまな考え方があることを理解し、参考にしながら、自分の今後の取組につなげようとしている。 <p>【観察】</p> <p>【ワークシート】</p>

* 編集委員が実践した際の評価規準は「ゴシック体(太字)」で示しています。他は設定可能と考えられる観点です。

6. 本題材の工夫例

3年間を通して、進路学習としてさまざまな取組をしてきているが、「人はなぜ働くのか？」という根本的な問いに対して、多くの生徒が深く考察することができないという現状がある。

今回の学習では「職業の三要素」の中の「個人性」を目標やいきがい、「社会性」を家族や仲間に対してできる貢献活動と定義し、「進路学習」として取り組んできた内容と、これまでの学校生活の中で培ってきた力がつながるように授業を展開させたい。

特に「社会性」に関しては、授業のまとめの中で、本人が気付いていない「仲間や学級に対しての貢献活動」などを、お互いに伝え合えるように指導できると、生徒たちにとって、よりよい生き方を見つけるための大きな手立てになると考えられる。

また、職業の三要素は、それぞれ働く意義を考える上で重要である。しかし、本時では学校生活の中で生徒が想起しやすい「個人性」「社会性」を中心に授業展開を考えた。

このような学習を通して初めて「人はなぜ働くのか？」という問いに対して、一人ひとりが考えを深めることが可能になると思われる。

今の自分の目標やいきがいを見直すこととともに、中学校生活3年間で培ってきた力を、今後どのように社会に生かせるかを考えることが、自身のよりよい生き方へとつながるということを気付かせるように指導していきたい。

最後に、今回の実践ではワークシート1と2を分けて配布し、1時間計画で授業を行ったが、これを2時間計画で授業することも可能である。

7. 事前と本時に使用したワークシート

- ・【ワークシート1・2】 「わたくしたちの生活と進路（平成28年度版）」
＜9. 生き方を求めて＞ワード版を加工

9 生き方を求めて

私たちはこれまで、身近な人々に職業インタビューをしたり、その道のプロの方から仕事について教えていただいたりする中で、その仕事の意義や、やりがい、苦勞、そして、その職に就くまでにたどる道のりを学びました。仕事の中には、今、しっかり勉強して、大学に行かなければ、その職業に就けないものや、高校を出てから専門学校で学ぶ方法があるもの、技術を直接教わらないとできないものなど、具体的なことも学習しました。

ここでは、今までの学習から得たことを生かし、自分らしい生き方を見つけるために「働くことの意義」や「今の自分に必要なもの」「これからの学校生活に生かせること」を考えてみましょう。

『人はなぜ働くのか？』



考えてみよう

あなたが考える「働く理由」を3つあげてみましょう。

理由①

お金をもらって
生きるため

理由②

ううごに遊べる
仲間を見つけるため

理由③

自分の女子みなことを
もってまわることができるようにするため



話し合ってみよう

あなたの選んだ「理由」を班の人と話し合い、
気付いたことをメモしましょう。

義務や憲法で決められているというのになどとできました。

生きることを感じるため
みんなお金についてが明かした

働くことってどんなこと

近い将来みなさんは社会に出て働きますが、学校で過ごした時間より、はるかに長い年月を社会人として過ごします。よりよい人生を送るためには、しっかりした夢や目標をもって職業に就くことが大切です。

◎あなたは、職業を選ぶとき、何を優先しますか。上位3つをあげてみてください。
また、その理由を書いてみましょう。

- ① やりがい ② 給料 ③ 社会貢献こうけん ④ 楽しさ ⑤ 特性、能力（専門性）
 ⑥ 働く時間 ⑦ 安定 ⑧ 職場の雰囲気ふんいき ⑨ その他（ ）

★1位 H

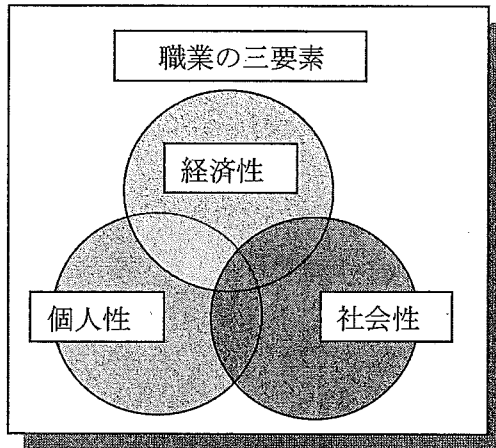
★2位 A

★3位 G

「理由」→

職場の雰囲気が悪かったら仕事場に行きたくなくなり、
お金ももらえないし、やりがいも感じられないから。

職業の三要素として「経済性」「個人性」「社会性」があげられます。「経済性」とは、「働き収入を得ることで、生活を支えること」です。「個人性」とは、「目標や生きがいをもちながら、実りあるものにする^くこと」であり、「社会性」とは、「勤労によって社会に^{こうけん}貢献すること」です。これらのことを踏まえて、「働く意義」について考えてみましょう。



「経済性」「個人性」「社会性」の3つの側面のどれに重きを置くかは、個々に異なります。また、仕事を続けるうちに、3つの側面のバランスにも変化が生じてきます。職業を選ぶにあたり、どの側面を重要視するかは、今のあなたが将来を見据えながら判断することです。



よりよく生きるために

「職業の三要素」にある「個人性」と「社会性」は、今の生活の中でも大切な要素となっています。これからの生活をより良いものにするために、今のあなたの「目標やいきがい(個人性)」を書いてみましょう。

また、今の生活の中で、あなたができる「貢献活動(社会性)」とは、どのようなものがあるか考えてみましょう。



【個人性：あなたの目標やいきがい(普段どのようなことに楽しさや幸せを感じますか?)】

・友達と話したり遊んだりすること ・ねること
(家族)

【社会性：(家族や仲間に対して)あなたができる貢献活動はどのようなことがありますか?】

・家事を手伝うこと ・ボランティア
・悩みを聞いてあげる ・ホットホールのキャップを集める



振り返ってみよう

友達の発表を聞いて、参考になったことを書きましょう。

人に感謝を伝えることは大切だと思いました。

人によって考えることが違ってたくさん生き方があることがわかりました。

自分も自分の生き方をしたいです。

9 生き方を求めて

私たちはこれまで、身近な人々に職業インタビューをしたり、その道のプロの方から仕事について教えていただいたりする中で、その仕事の意義や、やりがい、苦勞、そして、その職に就くまでにたどる道のりを学びました。仕事の中には、今、しっかり勉強して、大学に行かなければ、その職業に就けないものや、高校を出てから専門学校で学ぶ方法があるもの、技術を直接教わらないとできないものなど、具体的なことも学習しました。

ここでは、今までの学習から得たことを生かし、自分らしい生き方を見つけるために「働くことの意義」や「今の自分に必要なもの」「これからの学校生活に生かせること」を考えてみましょう。

『人はなぜ働くのか？』



考えてみよう

あなたが考える「働く理由」を3つあげてみましょう。

理由①

理由②

理由③

生きるため (かせぐ)

家族のため

自分の生活を豊かにするため



話し合ってみよう

あなたの選んだ「理由」を班の人と話し合い、気付いたことをメモしましょう。

- ・ 業務のため
- ・ 貯金 (老後のため)
- ・ 家族を支えるため
- ・ 1の役に立つため

働くことってどんなこと

近い将来みなさんは社会に出て働きますが、学校で過ごした時間より、はるかに長い年月を社会人として過ごします。よりよい人生を送るためには、しっかりした夢や目標をもって職業に就くことが大切です。

◎あなたは、職業を選ぶとき、何を優先しますか。上位3つをあげてみてください。また、その理由を書いてみましょう。

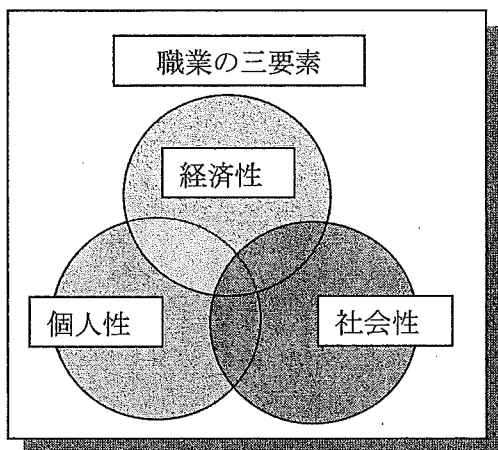
- A やりがい
 B 給料
 C 社会貢献
 D 楽しさ
 E 特性、能力 (専門性)
- F 働く時間
 G 安定
 H 職場の雰囲気
 I その他 ()

☆1位 B 給料
 ☆2位 G 安定
 ☆3位 H 職場の雰囲気

「理由」→

高なお給料がほしいも、安定した場所では働きたくないから
職場の雰囲気が良くなければいけないから 環境がいい

職業の三要素として「経済性」「個人性」「社会性」があげられます。「経済性」とは、「働き収入を得ることで、生活を支えること」です。「個人性」とは、「目標や生きがいを持ちながら、実りあるものにする事」であり、「社会性」とは、「勤労によって社会に貢献すること」です。これらのことを踏まえて、「働く意義」について考えてみましょう。



「経済性」「個人性」「社会性」の3つの側面のどれに重きを置くかは、個々に異なります。また、仕事を続けるうちに、3つの側面のバランスにも変化が生じてきます。職業を選ぶにあたり、どの側面を重要視するかは、今のあなたが将来を見据えながら判断することです。



よりよく生きるために

「職業の三要素」にある「個人性」と「社会性」は、今の生活の中でも大切な要素となっています。これからの生活をより良いものにするために、今のあなたの「目標やいきがい(個人性)」を書いてみましょう。

また、今の生活の中で、あなたができる「貢献活動(社会性)」とは、どのようなものがあるか考えてみましょう。



【個人性：あなたの目標やいきがい(普段どのようなことに楽しさや幸せを感じますか?)】

- ・休みの時間に外出と遊んでいること
- ・部活をしていること
- ・絵を描いたり、音楽を聴いていること
- ・家族とはなしていること
- ・かきこ
- ・ペットとあそんでいること

【社会性：(家族や仲間に対して)あなたができる貢献活動はどのようなことがありますか?】

- ・お手伝いをする



振り返ってみよう

友達の発表を聞いて、参考になったことを書きましょう。

職業を元々知っていたら、給料を元々知っていたら、
 元々知っていたら、元々知っていたら、
 自分が実際に社会にできる今日の仕事を実現するのは難しいけれど、私は
 周囲のみんなが元々知っていたら、

9 生き方を求めて

私たちはこれまで、身近な人々に職業インタビューをしたり、その道のプロの方から仕事について教えていただいたりする中で、その仕事の意義や、やりがい、苦勞、そして、その職に就くまでにたどる道のりを学びました。仕事の中には、今、しっかり勉強して、大学に行かなければ、その職業に就けないものや、高校を出てから専門学校で学ぶ方法があるもの、技術を直接教わらないとできないものなど、具体的なことも学習しました。

ここでは、今までの学習から得たことを生かし、自分らしい生き方を見つけるために「働くことの意義」や「今の自分に必要なもの」「これからの学校生活に生かせること」を考えてみましょう。

『人はなぜ働くのか？』



考えてみよう

あなたが考える「働く理由」を3つあげてみましょう。

理由①

理由②

理由③



話し合ってみよう

あなたの選んだ「理由」を班の人と話し合い、気付いたことをメモしましょう。

働くことってどんなこと

近い将来みなさんは社会に出て働きますが、学校で過ごした時間より、はるかに長い年月を社会人として過ごします。よりよい人生を送るためには、しっかりした夢や目標をもって職業に就くことが大切です。

◎あなたは、職業を選ぶとき、何を優先しますか。上位3つをあげてみてください。また、その理由を書いてみましょう。

- ㉠やりがい ㉡給料 ㉢社会貢献 ㉣楽しさ ㉤特性、能力（専門性）
 ㉦働く時間 ㉧安定 ㉨職場の雰囲気 ㉩その他（ ）

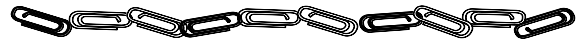
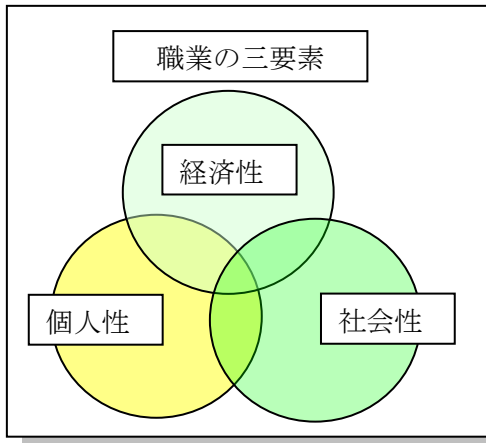
★1位

★2位

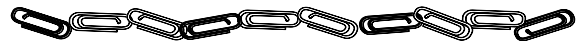
★3位

「理由」→

職業の三要素として「経済性」「個人性」「社会性」があげられます。「経済性」とは、「働き収入を得ることで、生活を支えること」です。「個人性」とは、「目標や生きがいを持ちながら、実りあるものにすること」であり、「社会性」とは、「勤労によって社会に貢献すること」です。これらのことを踏まえて、「働く意義」について考えてみましょう。



「経済性」「個人性」「社会性」の3つの側面のどれに重きを置くかは、個々に異なります。また、仕事を続けるうちに、3つの側面のバランスにも変化が生じてきます。職業を選ぶにあたり、どの側面を重要視するかは、今のあなたが将来を見据えながら判断することです。



よりよく生きるために

「職業の三要素」にある「個人性」と「社会性」は、今の生活の中でも大切な要素となっています。これからの生活をより良いものにするために、今のあなたの「目標やいきがい（個人性）」を書いてみましょう。

また、今の生活の中で、あなたができる「貢献活動（社会性）」とは、どのようなものがあるか考えてみましょう。



【個人性：あなたの目標やいきがい（普段どのようなことに楽しさや幸せを感じますか？）】

【社会性：（家族や仲間に対して）あなたができる貢献活動はどのようなことがありますか？】



振り返ってみよう

友達の発表を聞いて、参考になったことを書きましょう。